

公益財団法人するが企画観光局 令和7年度 静岡市観光ウェブサイトリニューアル業務委託 機能要件一覧

「対応区分」欄については、すでに対応しているもしくは対応可能である場合は「○」を、対応不可である場合は「×」を記入すること。
説明等が必要な場合は、必要に応じて「備考」の欄に記入すること。
なお、要求レベルが「必須」の項目において、要件を満たせない項目がある場合は、参加資格を有しないものとする。

大項目	中項目	No.	小項目	内容	要求レベル	対応区分	備考
システム要件	基本要件	1	操作性	職員にとって使いやすいユーザーインターフェイスを備えること	必須		
		2	可用性	システムは、計画停止を除き、稼働率99.9%を目標に設計・構築されること。	必須		
		3		DBサーバは、WWW（公開）サーバと物理的に切り離して設置することが望ましい。	必須		
		4	機密性	情報セキュリティに留意し、機密性の高いシステムであること。	必須		
		5		クラウドサーバは国内にあること。	必須		
		6	運用時間	本システムは、計画停止を除き24時間365日の運用が可能なこと。	必須		
		7	サーバ	観光局がシステム及びサーバ等のシステム機器を保有しない「サービス利用形式」とすること。	必須		
		8	システムOS	サーバ機器のオペレーティングシステムのサポート終了などに対する対応は、受注者の責任により、対応を行い脆弱性対策を行うこと。	必須		
		9	バックアップ	毎日1回以上のデータバックアップを行い、障害などによりデータが失われた際には最新データからデータ復旧が可能なシステムであること。2世代前のバックアップを想定。	必須		
		10	ユーザアカウント管理	ユーザアカウントごとに、操作可能な権限の設定ができること。	必須		
	セキュリティ	11	基本	セキュリティの高いクラウドサーバで運用するなど、セキュリティ対策を講じること。 また、システム面、人的及び物理的な運用管理面において、個人情報保護や不正アクセスの防止、暗号化通信やウィルス対策等のISMSに基づく運用・セキュリティ対策を施すこと。	必須		
		12	暗号化通信	ウェブサーバ証明書を導入設定し、ウェブサイト全体を暗号化（SSL）通信とすること。	必須		
		13	ウィルス対策	ウィルス対策については、常に最新のウィルス定義ファイルに更新し、適切なウィルス対策を講じること。	必須		
		14	サービス運用時間	サービスの運用時間は、24時間、365日を基本とし、計画停止を除き稼働率は99.9%を目標とする。	必須		
		15	サーバ設置環境	サーバの設置場所では、常に適切な温度・湿度管理を行うこと。	必須		
		16	ログイン認証	システム利用には、ID及びパスワードによるを必要とすること。パスワードは、アルファベットの大文字、小文字、数字、記号などを組み合わせや文字数の指定設定ができること。	必須		
		17	不正アクセス防止	WAF、ファイアウォール、など不正アクセス防止策を実施し、情報漏洩対策を実施すること。 また、不正アクセスや異常アクセスなどに対応するアクセス監視体制を整備すること。また、外部からの不正アクセス等があった場合は、速やかに通信を遮断する等の対応を行い、報告を行うこと。	必須		
		18	セキュリティ教育	サーバの設置場所への入退室管理を徹底するとともに、受注者の社員による情報漏洩が起らないよう、セキュリティ教育を行うこと。	必須		
		19	情報窃取・情報漏洩防止	システム関係者による悪意の情報窃取や情報漏洩を防ぐこと。	必須		
		20	セキュリティホール解消	常にOSパッチを適用するなど、セキュリティホールの解消を行うこと。	必須		
		21	アクセスログ解析	アクセス回数、PV数、UU数への遷移率等、即時性のあるアクセスログを容易に集計、解析できる機能（Google Analytics等）を有し、アクセスログが職員自身により常に確認できる状態とすること。 受託業者は、ウェブサイトの利用状況、アクセス動向について分析し、助言を行える体制をとること。	必須		
		22	利用ユーザーの特定	システム利用中、または利用履歴のユーザーやIPアドレスなどの特定が行えること。	必須		
研修	研修	23	操作研修計画	操作研修計画を協議し策定すること	必須		
		24	研修	システムを管理する職員、システム利用者向け、それぞれにマニュアルを作成し、操作研修を行うこと。	必須		
運用保守要件	基本要件	25	問い合わせ対応	本稼働後の保守契約等により平日の午前8時30分～午後5時15分の間で問い合わせ対応が可能な体制が取れること。	必須		
		26	障害対応	本稼働後の保守契約等により障害が発生した場合は、出来る限り速やかに復旧を図る体制を整えること。	必須		
		27	緊急時の連絡体制	災害発生時や障害発生時の連絡体制を発注者へあらかじめ通知し、緊急時の連絡体制を整えること。	必須		
		28	障害報告	本稼働後の保守契約等により発生した障害については、速やかに復旧するとともに、原因調査を行い、発注者へ報告を行うこと。	必須		
		29	監視	本稼働後の保守契約等により24時間365日体制でネットワーク・サーバ機器のアプリケーションの死活監視とリソース監視（CPU負荷・ディスク容量監視等）を行い、異常を検知した際には関係者へ緊急連絡を行い、併せて復旧を行える体制を整えること。	必須		
		30	課題管理	本稼働後の保守契約等によりシステム運用上発覚した課題等を管理し、課題解決のための提案を行い、協議の上、必要な対応をとること。	必須		
		31	ハードウェア管理	本稼働後の保守契約等により常にサービスが利用できるようサーバ機器等のハードウェアについて、必要に応じ保守を行い、故障や老朽化した場合には、入れ替え等を行うこと。	必須		
		32	ソフトウェアの脆弱性対策	本稼働後の保守契約等によりサービスの提供に必要な各種ソフトウェアに脆弱性が発見された場合には、脆弱性に対する対策パッチ適用などの脆弱性対応を行うこと。	必須		
		33	SSL証明書の更新	SSL証明書を管理し、受託者の責任において必要な更新手続き等を適切に行うこと。	必須		
		34	最新ブラウザへの対応	本稼働後の保守契約等により最新のブラウザでサービスが利用できるようにすること。	必須		

公益財団法人するが企画観光局 令和7年度 静岡市観光ウェブサイトリニューアル業務委託 機能要件一覧

「対応区分」欄については、すでに対応しているもしくは対応可能である場合は「○」を、対応不可である場合は「×」を記入すること。 説明等が必要な場合は、必要に応じて「備考」の欄に記入すること。 なお、要求レベルが「必須」の項目において、要件を満たせない項目がある場合は、参加資格を有しないものとする。					
--	--	--	--	--	--

項目	No	機 能 要 件	要求レベル	対応	備考
基本要件	1	CMS利用にあたって、各職員のPC端末に、特別なアプリケーションなどをインストールする必要が無いこと(ウェブブラウザから利用できること)。	必須		
	2	ユーザー数、ページ数の増減により、価格が変動しないこと。	必須		
	3	サイト全体を統一したデザインで管理できること。	必須		
	4	HTML の構造化を徹底するとともに可能な限り記載ルールの統一を図ること。	必須		
	5	UTF-8の文字コードに対応すること。	必須		
	6	サイト全体、あるいはカテゴリごとの新着情報をRSSフォーマットで出力できること。	必須		
	7	ページの追加、編集、公開、非公開等の履歴をログとして管理できること。	必須		
	8	「本部事務所」「静岡市総合観光案内所」「静岡駅観光案内所」「清水駅前観光案内所」から閲覧・入力可能であること。	必須		
CMSについて	9	官公庁、自治体、観光協会ホームページへの導入実績が3年以内に複数あるCMS製品であること。	推奨		
	10	導入するCMS製品は日本国内で開発されたCMSであること。	必須		
	11	導入するCMS製品は開発ベンダーからのサポートが受けられるCMSであること。	必須		
編集機能 (基本操作)	12	CMS が生成するHTMLデータは、レイアウトが乱れることなく表示されること。	必須		
	13	文書の入力画面は、ワープロソフトのようなWYSIWYGインターフェースを実装していること。テンプレート選択することで、統一感のあるデザインのページが作成可能なこと。	必須		
	14	実際の公開されているホームページと同様にページを遷移し、編集を開始できること。	必須		
	15	保存されたコンテンツを参照、編集、複製等できること。	必須		
	16	ワープロソフトのようなWYSIWYGインターフェースと、フォーム入力型インターフェースが、同一のテンプレート内で利用できること。	必須		
	17	プレビュー表示について、PC版レイアウトとスマートフォン版レイアウトの両方が可能であること。	必須		
	18	権限を与えられた作成者は、HTMLのソースコードを直接編集できること。	必須		
	19	1つのHTMLでスマートフォン等にも対応するレスポンスウェブデザインに対応できること。	必須		
	20	データと表示スタイルを完全に分離し、表示スタイルはすべてスタイルシートで管理すること。	必須		
	21	スタイルシートの修正反映前にプレビューで反映後の表示を確認できること。	必須		
	22	作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	必須		
	23	CMSに登録されているページ・マスタ等を検索し、一覧表示できること。	必須		
	24	掲載期間終了後もシステム上にコンテンツを保存しておけること。	必須		
	25	CMSに登録されている全ページの情報(ページタイトル、階層構造、ディレクトリ等)をCSV形式等で出力できること。	必須		
	26	マスタ等の情報は、CSV等の形式によりインポート・エクスポートができること。	必須		
	27	ページ閲覧時にIDとパスワードを要求する認証ページ(BASIC認証ページなど)を作成できること	必須		
	28	テンプレートは、HTMLやCSSの知識がある職員(管理者)レベルで、新規作成や編集が可能なこと。	必須		
	29	その際、一般的なテキストエディタが利用出来ること。	必須		
	30	定型的なテンプレート(又は部品)として、あらかじめ入力項目名と入力方法・書式が定められた各項目に情報を入力(又は選択)するフォーム入力型のテンプレートも利用できること。	必須		
	31	見出し(<h>タグ)、段落(<p>タグ)が、HTMLの知識がなくても簡単な操作方法で指定できること。	必須		
	32	Word及びExcelデータを取り込める(もしくはコピー＆ペーストできる)こと。その際、アプリケーション特有のHTML(CSS)表現を自動的に削除できること。	必須		
	33	サイト内に存在するページヘルリンクを設定する場合、画面上で実際のページを表示し、設定できること。	必須		
	34	テキストや画像を組み合わせて部品化し(ライブラリ)、必要に応じて制作ページの中に貼り付けられること。また、ライブラリを修正した際は、そのライブラリを参照しているページに対し、修正内容を自動的に反映できること。	推奨		

編集機能 (その他要件)	35	簡易な操作でページ内に画像を配置できること。	必須		
	36	画像にリンクをつけられること。	必須		
	37	画像を複数登録しスライドショーのように表示する機能があること。	推奨		
	38	画像の代替テキスト(ALT属性)入力の際、alt=""(空)を指定できること。	必須		
	39	ページ配置のために、登録できる画像のファイル種別(JPEG、GIF、PNGのみ等)を制限できること。	必須		
	40	公開する画像のファイル容量(又はサイズ)を制限できること。ページ単位でその制限を解除可能とすること。	推奨		
	41	画像をリサイズする機能があること。	必須		
	42	全作成者が共通で使用可能な画像の素材集が設けられること。また、その素材集は、管理者等によって追加、削除が可能なこと。	必須		
	43	ページにPDF等の各種文書ファイルをリンクできること。	必須		
	44	インラインフレーム(iframe)を用いて、観光施設などの所在地を地図上に表示できること。またCMSで作成者が希望するページ内に、地図(地理院地図・オープンストリートマップ・Googleマップ等)の埋め込みが可能なこと。	必須		
	45	ソースモードを使用しない方法で一般の作成者操作で、CMSで作成するページ内に、YouTubeに掲載した動画が埋め込み再生できること。	必須		
	46	「お知らせ」や「イベント情報」を登録する際に、定型文のテンプレートを用意またはAI等で文章の自動生成を可能とし、情報更新の手間を削減できること。	必須		
	47	その際、ページの属性情報(カテゴリ名や「重要」「緊急」などの種別)を付与できること(例:個別のマークを付ける、視覚的に領域を分けるなど)。	必須		
ユーザー管理	49	日付選択は、カレンダー形式での選択が可能であること。	必須		
	52	管理者は、CMSの管理画面上でユーザー情報の修正、追加、削除が行えること。	必須		
	53	CMSログイン失敗が連続した場合はアカウントを自動的にロックし、その解除については、管理者が手動解除ができること。	必須		
	54	IPアドレスにより、CMSへの接続元の制限ができること。	必須		
	55	ユーザーごとに閲覧や編集の権限を付与できること。	必須		
カテゴリ	56	ひとつのページに対して、複数のユーザーが編集権限を持てること。また、権限のないページは編集ができないよう、制限を設けられること。	必須		
	57	コンテンツ作成時に、検索・表示等に使用するカテゴリを情報を設定できること。	必須		
	58	カテゴリの種類は、想定される閲覧者の目的(例:遊ぶ、食べる、泊まるなど)や属性(例:子供連れなど)に沿った分類を提案すること。	必須		
	59	1つのコンテンツページについて、複数のカテゴリ分類を登録できること。	必須		
サイト内検索	60	作成済みのコンテンツページを、容易に別のカテゴリ分類に移動できること。	必須		
	61	キーワードでサイト内のページが検索できるよう、検索の入力フォームに全ページからアクセス可能なこと。	必須		
	62	表記ゆれや部分一致などの柔軟な検索に対応すること。	必須		
	63	キーワード検索のほか、カテゴリ検索等の利用者の検索性に配慮した複数の検索機能を設けること。	必須		
サイト内リンク	64	検索結果のページは、サイト内の他のページと同様、同じ体裁のヘッダ、フッタを表示させ、利用者には、別のサイトに移動してしまったという印象を与えないようにすること。	必須		
	65	ページの公開・更新を周知する新着情報のリンクが適切な箇所に表示されること。	必須		
	66	自動生成されるリンクの件数、表示順を、管理者が任意に変更できること。	必須		
	67	パンくずリストを自動生成できること。	必須		
	68	その際、ページタイトルを自動的に引用できること。	必須		
	69	ブラウザ上のタブに表示されるページタイトルにサイト名を併記して表示できること。(例:ページタイトル／公益財団法人するが企画観局)	必須		
	70	サイトマップを自動生成できること。	必須		
	71	コンテンツが存在しないページへアクセスした場合、案内ページを表示すること。	必須		
ファイル管理	72	表示したページと関連する情報が自動的に表示されること。(例:観光スポットページに、同エリアに所在する別施設の情報が表示されるなど)	必須		
	73	画像やPDFなどを掲載し、閲覧者が自由にダウンロードできる機能を設けること。	必須		
	74	ダウンロードするファイルは、サムネイル、プレビュー、検索などにより、閲覧者が容易に確認・選択できる仕組みとすること。	必須		

スマートフォン等への対応	75	閲覧者の端末、OS、ブラウザ、通信回線などの利用環境に依存することなく、ホームページを閲覧できること。	必須		
	76	スマートフォンでも閲覧しやすいよう、メニューや検索など、基本メニューをボトムメニューとするなど、片手でも操作しやすい工夫を行うこと。	必須		
	77	スマートフォンでもサイト内の全てのコンテンツにアクセスできること。	必須		
	78	ページ内に設置された一定以上の幅の表について、スマートフォンで閲覧しやすいよう、ページ幅表示か横スクロール表示かを選択できる機能を備えること。	推奨		
SNS連携	79	SNSにURLをシェアされた場合は、適切に表示がされるようOGP対応に配慮すること。	必須		
	80	トップページに静岡市が管理するInstagramのアカウントの投稿内容を自動表示させること。	必須		
	81	ウェブサイトに公開した「お知らせ」や「イベント情報」が当法人の保持するSNSアカウント(X:旧Twitter)に自動投稿されること。	必須		
	82	上記の自動表示、自動投稿する対象は任意に選択できること。	必須		
多言語対応	83	日本語に加え外国語による表示に対応すること。英語・韓国語・中国語（簡体字・繁体字）での表示は必須とする。固有名詞については、適切に翻訳されるよう特に配慮し、必要な措置を講じること。	必須		
	84	使用言語は、閲覧者が簡易な操作で選択できること。	必須		
	85	外国語を使用するページについて、必要な言語が文字化けすることなく、ページの作成・編集・公開が可能なこと。	必須		
緊急情報連携	86	災害等の緊急時には、警戒のアラート、注意喚起のメッセージや、他の防災サイトへのリンク等がトップページに自動的に表示されること。	必須		
	87	上記のほか、「緊急のお知らせ」等を管理者が任意に登録・表示できること。	必須		
外部観光データ連携	88	外部の観光情報データとAPI連携を行い、静岡市の観光スポット情報等を自動掲載・更新できること。	必須		
問い合わせ対応	89	閲覧者が管理者へ問合せをする「お問い合わせフォーム」を設けること。	必須		
	90	お問い合わせフォームにて投稿した際、自動返信メールが送信できること。	必須		
	91	上記のほか、問合せの頻度や対応に要する職員負担を低減するための仕組みを提案すること。	必須		
SEO	92	検索エンジン（Google・Bing）で上位に、また適切に表示がされるよう、検索エンジンの仕様に合致したmetaタグ等の対応に配慮すること。	必須		
	93	生成AIによるテキスト自動作成等の手法を用いて、SEO対策として適切な情報を自動作成できること。	必須		
	94	各ページにおける検索エンジン用の説明文について、作成者が自由に編集することができること。	必須		
アクセス解析	95	Googleアナリティクス（GA4）タグを埋め込み可能なこと。	必須		
	96	各ページに設定したバナー画像、PDFファイルへのリンクした際のクリック数を集計できること。	推奨		
日報管理	97	指定した期間の日報をPDF帳票に出力できること。	必須		